|  |  |
| --- | --- |
| ９月 | ２．読みやすく速く書くための行書 |
| [やってみよう]速さを比べてみよう（教科書P52-53）◎漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解することができる。［知技(3)エ(ア)・(イ)，(1)イ，A(2)イ］ | 毛筆２ | １ 書く速さを意識して，一画ずつ丁寧に楷書で｢春・夏・秋・冬」を書く。２ できるだけ速く「春・夏・秋・冬」を書く。３ １と２で書いた文字を比べて，速く書いたときの文字の特徴を話し合い，速く，読みやすく書くことができる行書を学ぶ意義を理解する。 | 【知】漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解している。【思】（二つの速さで書き比べる活動のなかで，両者の形の違いを確かめている。）【態】積極的に(①)速く書いたときの文字の特徴を捉え(③)，学習の見通しをもって(②)行書を学ぶ意義について話し合おうとしている(④)。 |
| 行書の特徴 (教科書P54-55)◎漢字の行書の特徴を理解することができる。［知技(3)エ(イ)，(1)イ，A(1)オ(2)イ］ | １ 楷書と行書で書かれた「緑」を比較して違いを見つけ，話し合う。２ ｢学習の窓」を見て，行書の特徴を理解する。３ 行書で書かれた「緑」を指でなぞり，行書の特徴を確かめる。４ 教科書Ｐ55下段を見て，今後の学習内容を知る。 | 【知】漢字の行書の特徴を理解している。【思】（行書で書かれた「緑」をなぞるなかで，行書の特徴を確かめている。）【態】積極的に(①)楷書と行書の違いを考え(③)，学習課題に沿って(②)行書の特徴を話し合おうとしている(④)。 |
| 10月 | 丸み・点画の連続(教科書P56-57)◎漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続）を理解して，身近な文字を書くことができる。［知技(3)エ(イ)，(1)イ］ | 毛筆２ | １ 行書で書かれた「一」を指でなぞり，楷書との筆使いの違いを理解する。２ ｢学習の窓」を見て，点画が丸みを帯びる理由と，行書で書くときの留意点を確かめる。３ 丸みを意識して，毛筆で「一」を書く。４ 行書で書かれた「二」「口」を指でなぞり，楷書との筆使いの違いを理解する。５ ｢学習の窓」を見て，点画が連続する理由と，主な連続の仕方を確かめる。６ 点画の連続を意識して，毛筆で「二」「口」を書く。７ 毛筆で学習したことを生かして，硬筆で「一」｢三」｢日」「口」を書く。 | 【知】漢字の行書の基礎的な書き方（丸み・点画の連続）を理解して，身近な文字を書いている。【思】（毛筆で「一」「二」「口」を書くなかで，行書の特徴＜丸み・点画の連続＞を確かめている。）【態】進んで(①)行書の書き方（丸み・点画の連続）を理解し(③)，学習課題に沿って(②) 「一」「二」「口」を書こうとしている(④)。 |
| 11月12月 | 点画の変化(教科書P58-63)◎漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化）を理解して，身近な文字を書くことができる。［知技(3)エ(イ)，(1)イ］ | 毛筆３ | １ 楷書と行書で書かれた「大木」を比較して，点画（終筆の形）が変化している部分を鉛筆で囲み，形が変化する理由を話し合う。２ ｢学習の窓」を見て，点画の終筆の形が変化する理由と，主な変化の仕方を確かめる。３ 行書には多様な書き方があることを理解する。４ 点画の終筆の形の変化を意識して，毛筆で「大木」や「北西」「月光」を書く。５ 毛筆で学習したことを生かして，硬筆で「大木」｢北西」「月光」を書く。 | 【知】漢字の行書の基礎的な書き方（点画の変化）を理解して，身近な文字を書いている。【思】（毛筆で「大木」「北西」「月光」を書くなかで，行書の特徴＜点画の変化＞を確かめている。）【態】進んで(①)行書の書き方（点画の変化）を理解し(③)，学習課題に沿って(②) 「大木」「北西」「月光」を書こうとしている(④)。 |
| １月２月３月 | [国語]季節のしおり１(教科書P64-65)◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。［知技(3)ア，エ(ア)・(イ)，(1)イ］ | 硬筆１ | １ 季節にまつわる詩歌や言葉を音読して味わう。２ これまでに学習したこと（楷書の筆使い／楷書に調和する仮名／文字の大きさと配列／行書の特徴）に注意して，楷書・楷書に調和する仮名，行書で季節の言葉を硬筆でなぞる。 | 【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。【思】（季節の言葉をなぞる活動のなかで，今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。）【態】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(③)，今までの学習を生かして(②)季節の言葉をなぞろうとしている(④)。 |